

(仮称)笠間PAスマートインターチェンジの 新規事業化が決定しました！

笠間市では、北関東自動車道の笠間西IC～友部IC間におけるスマートインターチェンジの設置に向け、各関係機関と検討を進めてきました。

この度『(仮称)笠間PAスマートインターチェンジ』の新規事業化が決定しました。

当スマートインターチェンジ設置により、市内観光地及び高度医療施設へのアクセス向上、周辺渋滞の緩和等に大きな効果が得られるものとして期待されています。

今後も、国土交通省、茨城県、東日本高速道路株式会社などの各関係機関と連携し、早期開通を目指します。

【(仮称)笠間PAスマートインターチェンジの新規事業化までの経緯】

◎2020年10月23日 新規準備段階調査箇所へ採択

◎2020年12月25日 第1回準備会開催以降、3回開催
概要、広域的検討、整備効果、接続位置の選定等について協議

◎2021年 6月22日 第1回地区協議会開催
実施計画書の策定等について協議

この件に関するお問い合わせ

笠間市 都市建設部 建設課 田中、深谷

電話番号：0296-77-1101（代表） ファックス番号：0296-77-5009



令和3年8月6日
道 路 局

スマートインターチェンジの 高速道路会社への事業許可および準備段階調査着手について

国土交通省は、スマートインターチェンジ4箇所について、本日付で高速道路会社へ事業許可を行いました。

併せて、新たにスマートインターチェンジ6箇所について準備段階調査に着手します。

別添①：スマートインターチェンジの高速道路会社への事業許可について

別添②：スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

別添③：スマートインターチェンジの新規準備段階調査着手箇所について

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 代表 TEL 03-5253-8111

高速道路課 依田、御器谷（内線：38308、38362）

直通：03-5253-8500 FAX：03-5253-1619

スマートインターチェンジ※¹の高速道路会社への事業許可

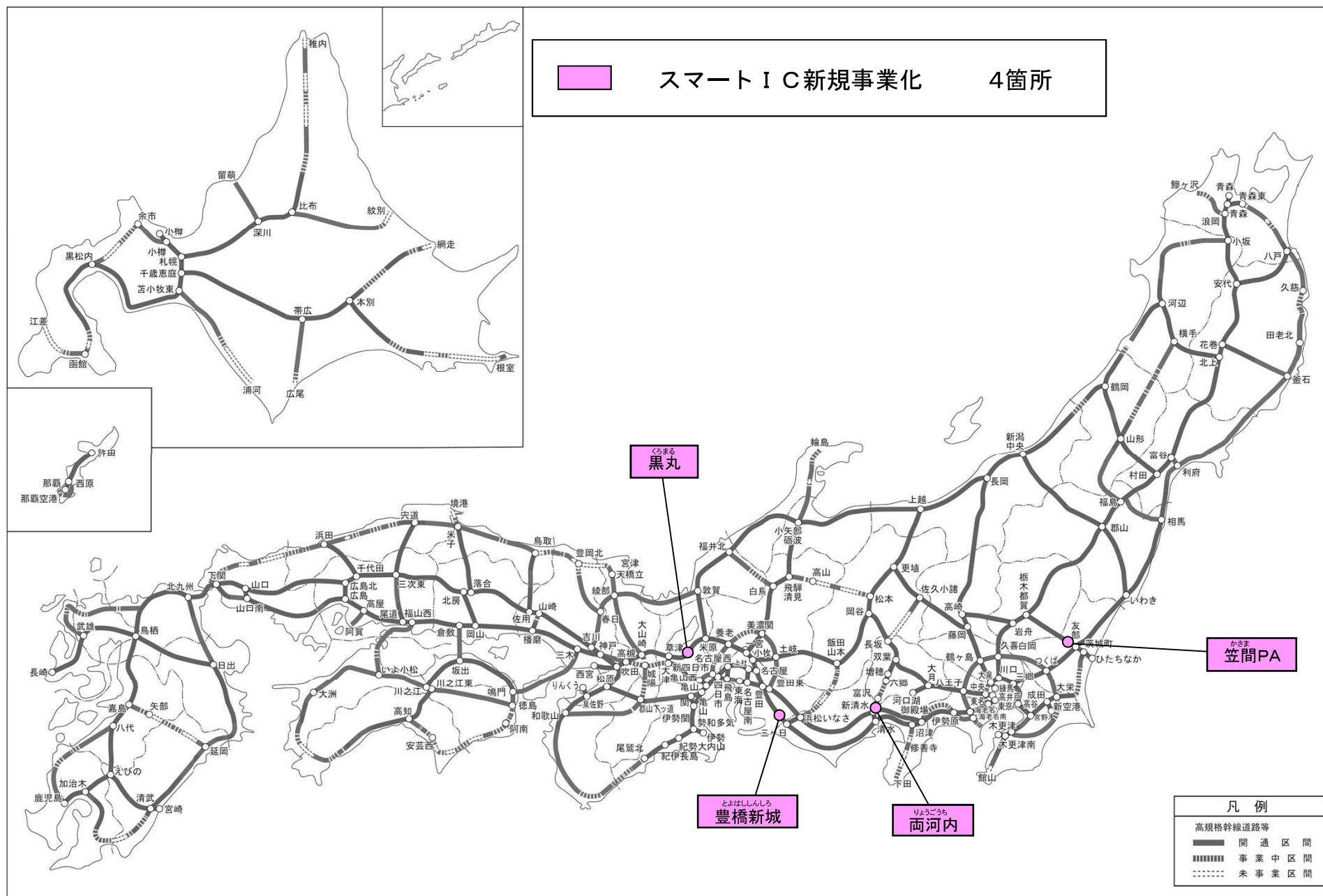
別添①

スマートインターチェンジの新規事業化箇所

スマートインターチェンジの名称(仮称)※ ²	連結位置	路線名	事業主体
かさま 笠間PA	かさま 茨城県笠間市	北関東自動車道(かさまにし 笠間西IC～ ともべ 友部IC間)	NEXCO東日本 (笠間市)
とよはししんしろ 豊橋新城	とよはし 豊橋市、 しんしろ 新城市	第一東海自動車道(みつかび 三ヶ日IC～ とよかわ 豊川IC間)	NEXCO中日本 (豊橋市、新城市)
りょうごうち 両河内	しずおか 静岡県静岡市	中部横断自動車道(しみず 清水いはらIC～ とみざわ 富沢IC間)	NEXCO中日本 (静岡市)
くろまる 黒丸	ひがしおうみ 滋賀県東近江市	中央自動車道西宮線(ようかいち 八日市IC～ がもう 蒲生スマートIC間)	NEXCO西日本 (東近江市)

※¹ スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専らETCを搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

※² スマートインターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。



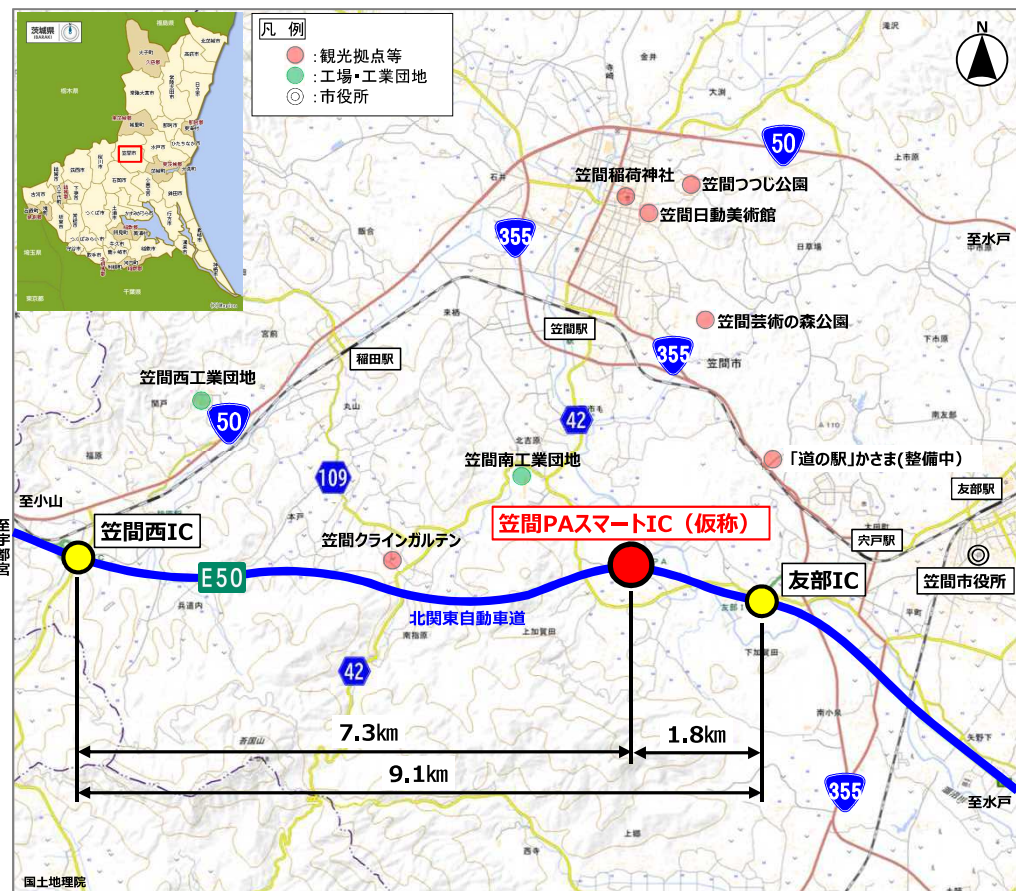
スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

■北関東自動車道 笠間PAスマートIC(仮称)

<概要>

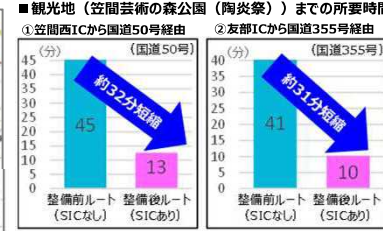
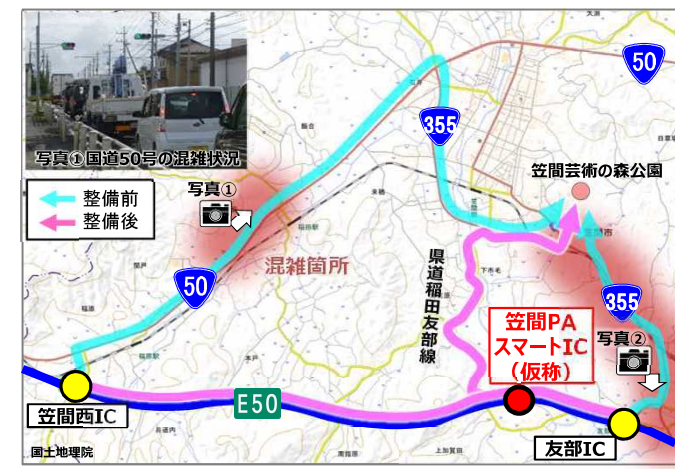
- 路線名 : 北関東自動車道
(笠間西IC ~ 友部IC 間)
- 設置場所 : 茨城県笠間市
- 接続形式 : SA・PA接続型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

<位置図>



整備効果 観光地へのアクセス向上と周辺渋滞の緩和

・スマートICの整備により、北関東自動車道から笠間市内の観光地等へ向かう、国道50号や国道355号等の混雑区間を避けた新たなルートが確保され、観光地等へのアクセスが向上する。



整備効果 高度医療施設へのアクセス向上

・笠間市市街地の稲田駅周辺から三次救急医療施設である「水戸医療センター」まで混雑箇所を回避したアクセスが可能となり、定時性の確保や救命率の向上に貢献する。



笠間市周辺では、現状は友部ICを利用していましたが、笠間PAにスマートICが整備されれば、混雑箇所を回避するために稲田友部線からSICを利用します。

資料: 笠間市消防本部ヒアリング

